

今週の紙面から

ワンワンランプでボーナス告知 「ワンダークッキー」内覧会 山佐 **2面**

5団体が出展パチンコ展示 組合まつり in TOKYO **2面**

会員限定先行試打会開催 KYORAKU **2面**

コラボ企画第3弾 善都 **2面**

予備調査を経て信頼性担保 パチンコ・パチスロ遊技機普及度 **3面**

宝くじ(当せん金付証券) 日本のギャンブル市場 第2回 **3面**

新業態シューティングバー エースプロ **3面**

改正規則を公布 警察庁 **4面**

週刊アミューズメントジャパンは 毎週月曜日 Web アップ! PDFでもご覧いただけます アミューズメントジャパン 検索



ワンワンランプでボーナス告知 「ワンダークッキー」内覧会 山佐 **2面**

5団体が出展パチンコ展示 組合まつり in TOKYO **2面**

会員限定先行試打会開催 KYORAKU **2面**

コラボ企画第3弾 善都 **2面**

予備調査を経て信頼性担保 パチンコ・パチスロ遊技機普及度 **3面**

宝くじ(当せん金付証券) 日本のギャンブル市場 第2回 **3面**

新業態シューティングバー エースプロ **3面**

改正規則を公布 警察庁 **4面**

「集客力の高い施設」にコミット キーノート代表取締役社長 楠本利徳さん

5期連続で増収増益 2017年3月期の売上は88億円。経常利益は前期比40%以上という増益を達成するなど、急成長を続けるキーノート。集客力の高いパチンコホールのデザインが評価されているためだ。

「弊社が設計・施工を手掛けた物件がオープン後に集客の面で成功したケースが多く、その実績がリピートにつながっている」と、楠本社長は語る。

同社の最大の強みは人材だ。特に商業施設の設計部門では、キャリアが長く、経験豊富なプロフェッショナルが揃っている。「それも単に設計をするだけでなく、トータル



ロデュースができるデザインが特徴。また、デザイン上の半数は女性スタッフで、女性ならではの感性を活かした提案ができることも強みだ。

特にパチンコホールを含めた商業施設に関しては、営業開始後にどれだけ集客できるかが重要な要素だ。同社では、時代に見合った収益性の高い事業を提案していくこともできる。設計・デザインについては、どんな業種であっても集客するデザインという点にはコミットしていきたい。

3店舗を承継グループ23店舗に

プロバは、1日広島県内の企業から吸収分割によりパチンコホール3店舗を事業承継した。新店舗は屋号変更を行い、2日営業を開始した。新店舗はプロバの店舗と併設する。石内店(広島市佐伯区、は32となった。

ABC 1235万円を寄贈 24時間テレビ自主募金

静岡を中心に愛知県、長野県でホール39店舗を展開するABC静岡。市駿河区は8月1日から27日までの間、全店舗と本社で日本テレビ「24時間テレビ40」への自主募金活動を行った。

集められた総額約1235万円の募金は、24時間テレビチャリティ委員会に寄贈された。福祉や国内の災害緊急援助などに充てられる。ABC静岡による募金活動は、1994年から始まり、今年で24回目。これまでの募金総額は1億6001万円を上る。

折り鶴で平和を祈念

愛知県を中心にホール19店舗を展開するめいほう。愛知県豊橋市は社会貢献活動の一環として、8月6日に広島平和記念公園で開催された広島平和記念式典に合わせて、折り鶴2万4632羽を広島平和記念公園内に納め、平和を祈念した。折り鶴は、市民や来店客と協力しながら平和を祈念して折り鶴を集めた。

JRA場外馬券場 駅ビル内に初出店

JRAは2018年秋に大阪府豊野市のりんくうタウン駅ビル内に場外馬券場を設置する。豊野駅ビルから乗り降りし、乗換駅となる。駅ビル内には、乗換案内や待合室、売店などがある。また、駅ビル内には、乗換案内や待合室、売店などがある。

九州豪雨災害で義援金

澤田グループ

九州豪雨災害で被災した九州北部豪雨災害に、澤田グループは義援金31万1500円を日本赤十字社福岡支部に寄付した。

澤田グループは、パチンコ・パチスロ事業の組合加盟店舗の実態調査の結果、7月末時点での営業店舗数は前月より20軒少ない9839軒だった。

成通グループの支援財団 県内の文化人らを顕彰

成通グループ・ハリウッドエンターテインメントが支援する「成通グループ文化財団」が、第14回マルセンスポーツ・文化賞表彰式を開催した。

マルセンスポーツ・文化賞は、スポーツ・文化活動に貢献した個人や団体を顕彰するもので、今年6個人を表彰した。今年度の受賞者は、特別賞の佐藤友枝氏、県内20団体へのスポーツ・文化活動助成金の贈呈式も行われた。

国内ギャンブル産業の依存防止対策

The Latest Trends in CASINO INDUSTRY カジノ研究者の視点 第51回

8月29日、政府内に設置されているギャンブル依存症対策推進関係会議より「ギャンブル依存症対策の強化について」と題された文書が発表された。文書は、ギャンブル依存症対策の強化について、政府が今後目指す公営競技およびパチンコ・パチスロ産業における各種ギャンブル依存症対策の概要を判明した。これは、8月には別途、我が国のカジノ合法化を実現した際に導入すべき制度案とともに、カジノ業界における依存症対策を示す提言書が政府IR推進会議より公表されており、これによって公営競技、パチンコ、カジノと我が国の各ギャンブル等産業における依存症対策が揃ったこととなる。

気になるところだが、各種公営競技業界は「1.相談窓口体制の充実、2.未成年者に関するアクセス制限、3.本人、家族申告によるアクセス制限」が、これら新設されるカジノ業界であるが、カジノは既存の各ギャンブル等産業よりもさらに強力な対策の実施を示している。客の出入りに関する監視カメラやヒール等

依存防止対策の強化について、政府が今後目指す公営競技およびパチンコ・パチスロ産業における各種ギャンブル依存症対策の概要を判明した。これは、8月には別途、我が国のカジノ合法化を実現した際に導入すべき制度案とともに、カジノ業界における依存症対策を示す提言書が政府IR推進会議より公表されており、これによって公営競技、パチンコ、カジノと我が国の各ギャンブル等産業における依存症対策が揃ったこととなる。

気になるところだが、各種公営競技業界は「1.相談窓口体制の充実、2.未成年者に関するアクセス制限、3.本人、家族申告によるアクセス制限」が、これら新設されるカジノ業界であるが、カジノは既存の各ギャンブル等産業よりもさらに強力な対策の実施を示している。客の出入りに関する監視カメラやヒール等



木曾崇 国際カジノ研究所 所長

依存防止対策の強化について、政府が今後目指す公営競技およびパチンコ・パチスロ産業における各種ギャンブル依存症対策の概要を判明した。これは、8月には別途、我が国のカジノ合法化を実現した際に導入すべき制度案とともに、カジノ業界における依存症対策を示す提言書が政府IR推進会議より公表されており、これによって公営競技、パチンコ、カジノと我が国の各ギャンブル等産業における依存症対策が揃ったこととなる。

気になるところだが、各種公営競技業界は「1.相談窓口体制の充実、2.未成年者に関するアクセス制限、3.本人、家族申告によるアクセス制限」が、これら新設されるカジノ業界であるが、カジノは既存の各ギャンブル等産業よりもさらに強力な対策の実施を示している。客の出入りに関する監視カメラやヒール等

既存機関とも連携、多面的に提言

RCPGはギャンブル依存症問題に対する適正な対策を行う日本初の団体。Resourceful Center of Problem Gamblingの略。日本語では問題あるギャンブルの対策を指す。この名称について西村直之代表理事は「特定の考えに拘わらず、様々な視点で多様な取り組みを展開するためのプラットフォーム」となり、社会実装のプロバイダーとなりたいという想いを込めた」と説明した。

代表理事にはRSNの西村直之代表が就任。理事には新垣元氏(医療法人の理事長)、稲村厚氏(ワンダーポット理事)、長司法士(河本泰信氏(医療法人社団正心会)、の病院副院長、藤原篤紀氏(諏訪東理科大学教授)、麻生利勝氏(麻生薬原法律事務所代表弁護士)が就任した。

IR推進法の施行以降、パチンコや公営競技に対して依存症対策が求められている。こうした背景を踏まえ西村代表理事は「IR推進という国の決断は国の娯楽の管

# 依存対策で新団体 一般社団法人 RCPG



左から麻生利勝代表理事、新垣元理事、河本泰信理事、西村直之代表理事、稲村厚理事、藤原篤紀理事、田中直樹事務局長

RCPGは電話相談やカウンセリングに対する専門的な知識と実践的な力を兼ね備えた民間の社会資源が必要不可欠だと考えた。RCPGの設立経緯について説明した。

「RCPGは電話相談やカウンセリングに対する専門的な知識と実践的な力を兼ね備えた民間の社会資源が必要不可欠だと考えた。RCPGの設立経緯について説明した。」

業界初IQOS専用ルーム

東海地方にホール23店舗を出店する善都。愛知県豊田市の8月23日から、ZENT名古屋北店内に設置された喫煙ルームの一部を加熱式タバコ専用ルームとしてリニューアルし、電子タバコ専用ルームにリニューアルした。喫煙ルームは、既存の喫煙ルームとの差別化を図るため壁紙や配色を変更し、利用者が目に見えやすいラッピングを施している。

九州豪雨災害で義援金 澤田グループ

九州豪雨災害で被災した九州北部豪雨災害に、澤田グループは義援金31万1500円を日本赤十字社福岡支部に寄付した。

澤田グループは、パチンコ・パチスロ事業の組合加盟店舗の実態調査の結果、7月末時点での営業店舗数は前月より20軒少ない9839軒だった。

全日遊連加盟店舗の実態調査結果

調査月	営業店舗数	新規店舗数	廃業店舗数	休業店舗数(当月発生)			合計数
				ばらこ遊技機	最新式遊技機	その他(※)	
2016年7月	10,092	6	37	154(15)	2,598,251	103	4,121,513
8月	10,077	11	34	145(17)	2,593,413	103	4,119,006
9月	10,044	5	45	143(17)	2,584,159	103	4,109,036
10月	10,021	3	27	139(13)	2,578,284	103	4,103,335
11月	9,993	8	37	138(15)	2,570,292	103	4,096,247
12月	10,011	46	33	131(16)	2,576,278	103	4,117,937
2017年1月	9,964	9	46	134(18)	2,558,264	103	4,101,671
2月	9,950	8	31	129(18)	2,554,943	103	4,096,897
3月	9,915	10	47	123(15)	2,546,723	103	4,088,417
4月	9,920	20	18	120(10)	2,546,724	103	4,098,279
5月	9,884	7	38	122(16)	2,538,988	103	4,090,004
6月	9,859	22	41	135(29)	2,536,885	103	4,088,468
7月	9,839	4	35	123(6)	2,532,140	103	4,085,120

(注)①店舗数、遊技機数は、各月の末日現在の数。②※その他はパチンコ、パチスロ、スロット、その他を指す。(2017年8月25日現在の集計)





